

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 _____

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 (_____)

住所 〒 954-0111 _____

新潟県見附市今町4丁目1番7号

E-mail : imachu@mitsuke-ngt.ed.jp

Website : www.mitsuke-ngt.ed.jp/~imachu

児童生徒数：男子 101名 女子 126名 合計 227

名

児童・生徒の年齢 13歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (_____)

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容につ

いては、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

① 地域伝統文化の学習と体験

・大凧合戦への参加

350年前から継続されてきた大凧合戦に参加するため、地域の凧協会に指導していただき、約8畳分の大きさの凧を作成した。凧合戦当日には、相の凧と凧ひもを絡め合い、引っ張り合う「地ガラメ」を行い、地域行事に参加する喜びと意義を感じ取ることができた。

・上新田神楽舞の鑑賞と体験

地域に伝わる伝統芸能を学ぶため、神楽舞を鑑賞し、獅子頭をつけた体験教室を行った。

② グリーンカーテンづくり……環境学習

夏季の教室環境改善のため、グリーンカーテンづくりに取り組んだ。例年行っているゴーヤの栽培に加え、今年度は朝顔も加えた取り組みを行った。生徒はグリーンカーテンによる室温の変化や日陰の涼しさを感じ取ることができた。

③ スクールエコ活動の推進……環境学習

生徒会の専門委員会が担当となり、スクールエコ活動を進めた。

・生徒会総務…ボランティア委員会と共同で、ECOキャップ回収を行った。この活動は長年の活動として継続している。

・保健委員会…廃油石けんづくりでは、できた石けんを校内で使用する事により、生徒全体の意識高揚を図った。

④ 地域とともに行う防災訓練

市の防災訓練にほとんどの生徒が参加する体制をつくった。生徒は自分の住む町内の防災活動に参加し、要支援者を第1避難所へ運搬したり、避難者の人数を確認したりした。また、地域の講師を招聘し、防災講話を行った。

⑤ 食育の推進

・食育フォーラムの実施

管理栄養士、糖尿病予防推進者などの講師を招き、生徒代表とともにフォーラムを行った。また、生徒会保健委員会の朝食に関する調査結果を発表した。これらのことから、バランスよく朝食を取ることの大切さを学んだ。

・小中合同学校保健委員会における食育の協議

小中の保護者及び中学生がグループに分かれて、食事の現状と課題について話し合った。短時間でバランスのよい朝食を取れるよう「朝食レシピ」の募集を行い、レシピ集を保護者に配布することにつながった。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）